



旧光丘高校 管理特別教室棟



旧光丘高校 普通教室棟

現在、浅江中学校を旧光丘高等学校の跡地に移転する取組を進めています。このかわら版で、取組の進捗などの情報を広く皆様に発信してまいります。



これまでの経緯

令和4年3月に閉校した旧光丘高校の跡地について、令和3年12月に「財政需要の増嵩が見込まれる中で、現時点では取得や利活用は困難」と判断したところです。

一方で、跡地の有効活用に関しては、市議会等において多くのご意見やご要望をいただいていた。

こうした中で、本市の人づくりの将来を見据えた取組を進めていくため、令和5年6月に、跡地の取得に係る財政負担を見極めつつ、市有地との交換も含めて県と協議を進めることといたしました。

移転の時期

令和7年度中の移転を目標として、施設の改修等の準備を進めることとしています。



移転の目的

本市の地域教育力のより一層の強化を図るとともに、小中一貫教育や部活動の地域移行など、時代の大きな変化に的確に対応するためです。**旧光丘高校跡地に浅江中学校を移転**し、安全・安心な教育環境を本市の人づくりの拠点として利活用するなど、将来を見据えた取組を進めます。

現在の取組

旧光丘高校跡地の取得

市有地（浅江中学校グラウンド・山口県スポーツ交流村）との交換による取得も含め、所有者である県と協議を進めています。

旧光丘高校施設の改修準備

浅江中学校の関係者や改修設計・施工業者、外部アドバイザー等による現地視察を行った上で、改修設計を検討しています。

保護者・地域説明会を開催します（どなたでもご来場可能です）

- 日時 令和6年2月16日（金）12：20～（保護者参観終了後）
- 会場 浅江小学校 体育館
- 備考 駐車場は浅江小のグラウンドをご利用ください。十分な防寒対策をお願いします。

旧光丘高校跡地の活用に向けた方針

コミュニティ・スクールを核とした「地域教育力日本一」の更なる推進

- 地域や社会との交流の中で「社会に開かれた教育課程」の更なる充実を図ります。

子どもたちの学びをより豊かなものにします。

- 地域住民の学びや活動の場として学校を開放し、共に学び、交流する場を生み出します。

地域の人づくりの拠点としての機能を創出します。

- 地域住民や保護者等が、子どもたちの見守りや学校の環境整備に関わる機会をつくれます。

学校・家庭・地域が連携・協働したチームとしての学校づくりを一層推進します。

小中一貫教育の更なる推進

- 小・中学校が近接し、校舎が広がります。

小学生を対象とした学びのスペースを確保するなど、小中一貫教育における取組の一層の充実を図ります。

部活動の地域移行に対応する新たな活動拠点の構築

- 複数のスポーツ活動や多彩な文化活動に可能なグラウンドや特別教室があります。

部活動の地域移行に対応する活動拠点の1つとして整備します。

安全・安心な教育環境の整備

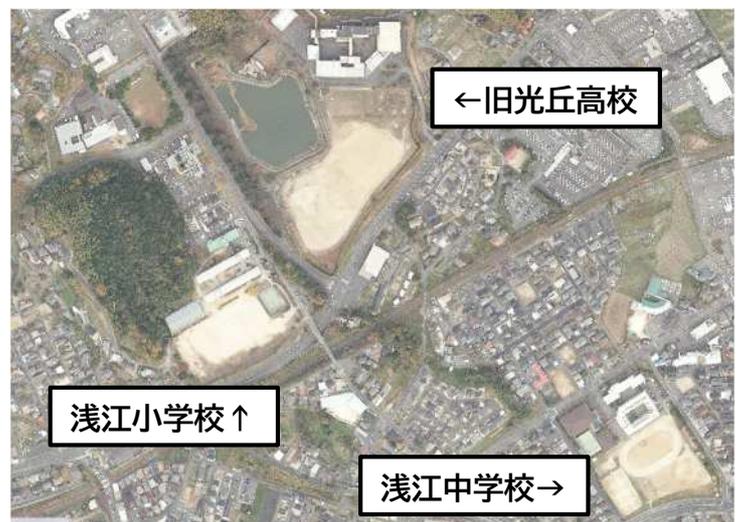
- 敷地全体が土砂災害や洪水等のハザードに該当していないメリットを生かします。

地域における防災拠点の1つとして活用を検討します。

学校施設の位置・大きさ

浅江中学校が旧光丘高校の跡地に移転することで、浅江小学校と近接し、小中一貫教育における取組を一層充実できます。

また、グラウンドの面積が広くなり、複数のスポーツ活動を同時に行うことができます。



施設一体型小中一貫あさなえ学園との関係

「施設一体型小中一貫ひかり学園の新設に係る方針」において、浅江小学校と浅江中学校を同一敷地内に設置した「施設一体型小中一貫あさなえ学園の整備」を第3期に位置付けています。この度の移転による整備時期の変更はありません。



「施設一体型小中一貫ひかり学園の新設に係る方針」はこちら(市HP)